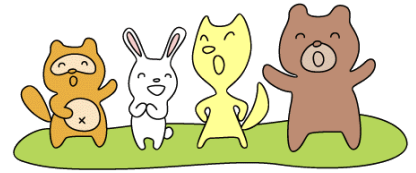


子育て支援隊ニュース



～笑顔あふれる子どもが見たい～

射水市では、市民みなで子どもの健やかな成長を支援していくために、子育て支援隊を結成しています。あなたの力を子育て支援に生かしてみませんか？

子育て支援隊とは？

子育てに関する豊富な知識や子どもの創造性を培う趣味、特技を持つ個人、団体を子育て支援隊として登録し、保育園や幼稚園、小学校などの子どもに関する施設や子育てサークルなどで、子どもたちとのふれあいを通じてその成長に寄与するものです。市は、施設・団体からの依頼に応じて子育て支援隊を紹介します。

支援隊にはこんな方(団体)が登録されています。

- 子どもの創造性を培う趣味、特技のある方（絵本の読み聞かせ、歌、おどり、折り紙、工作など）
- 子育てに関する知識が豊富な方（育児の豆知識や離乳食や幼児食のレシピなど）



どんなふうに活動しているの？

ここでは、いくつかの団体・個人の方の活動を紹介します。

射水市ホームページでも紹介しています。（各課のページで、「子育て支援児童福祉係」へお進みください。）



稲垣 征子 (個人)

活動内容 レクリエーション
絵本の読み聞かせ
抹茶教室など



令和3年度
子育て支援
とやま賞受賞！

保育園で、『日本の伝統文化』と題してお茶教室をしています。前半は行儀作法、後半はレクリエーションをして楽しんでいます。

毎年、保護者の方をお呼びして2月にひな祭り茶会をします。

お茶の作法を通して、子ども達に日本の伝統文化や習慣を伝えるとともに、思いやりやおもてなしの心を育てたいと思っています。

今の時代、国際交流が必要不可欠の時代となり、日本の伝統文化を知ってもらう機会が増えてきました。お茶の作法は総合芸術だと思い、その事を子ども達に伝えたいと思います。



あなたも子育て支援隊に登録して活動してみませんか？
子ども達があなたの力を待っています。



団体名 「射水おはなしの会」

代表者名 嶋倉 秋子

会員数 8名

活動内容 ストーリーテリング

新型コロナ感染拡大により、各訪問先では、会場を広げ、人数制限、椅子や机の消毒など感染対策に気を使っていたいただきました。

私達は、マスクやフェイスシールドを装着することで声が届きにくいのではと危惧しながらも、楽しそうに語りを聞いてくれる子ども達に救われ、お陰様で元気をもらえました。

小学校、幼稚園・こどもみらい館・図書館公民館など、コロナ禍でありながらも様々の場所で語る機会を与えて頂いたことに感謝し、来年度も地道に活動を続けていきたいと思っています。



団体名 「なでしこの会」

(堀岡更生保護女性会)

代表者名 谷川 美和子

会員数 18名

活動内容 子ども達とふれあい

今年もコロナ禍により、活動が制限されましたが、一学期前半は毎年行っている小学校での朝学習前の本の読み聞かせも少ないながらもすることが出来ました。

11月には体育館にて、1年生～3年生全員が集まり今年も会員で制作した「おおかみと7匹のこやぎ」の人形劇ペープサートを演じました。物語の途中で子ども達にも参加してもらい一緒に演じる場面もあり、久しぶりの交流が出来、活動の励みになりました。



団体名 「富山福祉短期大学ボランティアセンター」

代表者名 藤井 徳子

会員数 学生ボランティアコーディネーター18名

活動内容 手遊び・人形劇・紙芝居など



富山福祉短期大学ボランティアセンターの学生ボランティアコーディネーター（通称ボラコ）では、放課後デイサービス等とのコラボや、子どもが集まるイベント、子育て支援等のボランティア活動を行っています。コロナ禍の状況が続く中でも、子ども達に楽しんでもらえるようなボランティアを実施していきたいと思っています。



施設・団体の方へ

『支援隊の方に協力してほしいんだけど、連絡先がわからない・・・』

そんなときは、射水市役所子育て支援課児童福祉係

(☎0766-51-6629) までご連絡ください。